

**AI時代の大学教育をデザインする**  
**ー生成AIは教育・学習・評価をどう変えるかー**

**1. 開催の趣旨：**

生成AIの急速な普及により、大学教育を取り巻く環境は大きく変化しています。昨年は、生成AIの基本的な仕組みや教育現場での活用方法を学び、それぞれの授業にどのように取り入れることができるかを考える機会を提供しました。

それから一年、生成AIは単なる「質問に答えるツール」から、文章や教材の作成、情報の整理・分析、学習者へのフィードバックなどを支援する存在へと進化しています。さらに、複数の作業を自律的に実行するAIエージェントの登場など、AIを取り巻く環境は急速に変化しています。

こうした状況の中で、大学教育に求められるものも変わりつつあります。AIをどのように授業に導入するかという「活用方法」だけでなく、**AIを前提としたときに、何を学生に学ばせるのか、どのような学修成果を目指すのか、そして学びをどのように評価するのか**を改めて考える必要があります。

特に、レポートや課題の作成に生成AIを利用できる環境では、従来型の課題や評価方法がそのままでは機能しなくなる可能性があります。一方で、AIを適切に活用する能力は、これからの技術者に求められる重要な能力の一つになると考えられます。したがって、AIの利用を一律に制限するのではなく、**AIと協働しながら学ぶことを前提とした教育・授業設計**について検討することが重要です。

本ワークショップでは、昨年度の内容を発展させ、AI技術の最新動向と教育への影響について概観するとともに、実際の大学・高専での教育現場におけるAI活用事例を紹介します。また、AI時代における学修成果の評価や、学生に求められるAIリテラシーについても考えます。

後半では、参加者の皆さまにグループワークを通して、「**AIを使わせる授業**」から「**AI時代にふさわしい授業**」へという視点で、ご自身の授業や専門分野における教育・評価のあり方を考えていただきます。

生成AIを単なる「便利なツール」として導入するのではなく、**AIによって教育・学習の何が変わり、何を变えるべきなのか**を参加者の皆さまとともに考える機会としたいと考えています。

2. **開催日時：** 2026年11月21日（土）10：30～16：40

3. **会場：** ハイブリッド開催（会場およびオンライン）

会場：東京電機大学 東京千住キャンパス 1号館 2階 1206 セミナー室  
（〒120-8551 東京都足立区千住旭町5番）

URL：[https://www.dendai.ac.jp/access/tokyo\\_senju.html](https://www.dendai.ac.jp/access/tokyo_senju.html)

4. **プログラム：**（詳細は別紙）

基調講演「AI時代の大学教育はどう変わるのか」

講演：関西学院大学副学長 已波弘佳先生

応用事例 1「生成AIを活用した授業・イベントの実践とカリキュラムへの組み込み」

講演：東京工芸大学大学院工学研究科長 大嶋正人先生

応用事例 2「生成AIを活用した高専における授業実践」

講演：一関工業高等専門学校校長 小林淳哉先生

ワークショップ「AI時代の授業をデザインする」

——あなたの授業は、AIによってどう変わる？——

5. **主催：**一般社団法人日本技術者教育認定機構(JABEE)，公益社団法人日本工学教育協会(共催)

6. **後援：**文部科学省（予定），経済産業省（予定），東京電機大学教育開発推進室

7. **募集人員：**会場 40 名（先着順受付）＋オンライン（100 名）

8. **申込方法：**下記サイトより申込んで下さい。参加受付後に事務局より参加詳細をお送りします。 URL：<https://forms.gle/6tsCQj8xfpeA8VtX9>

9. **申込期限：**2026 年 11 月 13 日（金）正午（期限厳守）

10. **参加費：**一般 15,000 円，学生 2,000 円（各税込み）



ただし、下記のいずれかに該当する一般の方は 10,000 円（税込み）とします。

- ・ JABEE 認定継続中のプログラムからの出席者または JABEE 正会員である学協会（注）の個人正会員（注）<https://www.jabee.org/outline/member/> の社員名簿にある学協会
- ・ 日工教の個人正会員または日工教認定の教育士（工学・技術）資格保有者

11. **支払方法：**事前振込のみ（申込期限までに振り込みをお願いします。）

※振込明細書を支払証書として使用下さい。（振込手数料は各自のご負担でお願いします。）

【振込先】三井住友銀行 三田通支店 普通預金口座

口座番号：6862866

口座名義：公益社団法人日本工学教育協会 コウエキヤダ'ンホウジ'ン ニホンコウガ'クキョウイクキョウカイ

12. **継続教育ポイント対象講座：**教育士（工学・技術）の方には出席 1 ポイント/h＋参加 5 ポイント（全日出席の場合，合計 11 ポイント）が付与されます。

13. **連絡先：**日本工学教育協会事務局

（担当 京谷美代子 メールアドレス：[jabee\\_eng@jsee.or.jp](mailto:jabee_eng@jsee.or.jp) Tel: 03-5442-1021）



本ワークショップは,,,,

👉 日本工学教育協会のデジタルバッジ発行対象（事後アンケートに回答が必要）.

発行手数料は，個人正会員は無料，非会員は 1,000 円（税込み）

👉 プレ FD 研修としても活用いただけます.

[デジタルバッジ規程](#)

[プレ FD](#)

**JABEE-日工教共催「国際的に通用する技術者教育ワークショップシリーズ 第24回」**

**AI時代の大学教育をデザインする**

**—生成AIは教育・学習・評価をどう変えるか—**

**【プログラム（予定）】**

- 10:00 受付開始
- 10:30 開会・趣旨説明
- 10:40 基調講演「AI時代の大学教育はどう変わるのか」  
講演：関西学院大学副学長 巳波弘佳先生
- AI技術の最新動向と、大学教育・技術者教育へのインパクト
- 11:40 休憩（昼食）
- 12:40 応用事例1「生成AIを活用した授業・イベントの実践とカリキュラムへの組み込み」  
講演：東京工芸大学大学院工学研究科長 大嶋正人先生
- 教材作成，学習支援，個別フィードバック，演習，授業評価など，教育における具体的な活用事例
- 13:20 応用事例2「生成AIを活用した高専における授業実践」  
講演：一関工業高等専門学校校長 小林淳哉先生
- 教材作成，学習支援，個別フィードバック，演習，授業評価など，教育における具体的な活用事例
- 14:00 休憩
- 14:20 ワークショップ「AI時代の授業をデザインする」
- 15:30 グループ発表
- 16:30 総括ディスカッション
- 16:40 終了

注）開始，終了時間以外の途中の時間は多少前後する可能性があります。